

東日本大震災被災の皆さんをともに支え合いましょう！

介護新時代の情報誌

Better Care [ベターケア]

[特集 1]

地域ケアを考える

◎近森正昭 [社会医療法人近森病院腎代謝センター・外来部長]

◎京丹後市の連携 [社会福祉法人丹後福祉会]



[特集 2]

もう1年が過ぎた 宮古市のその後④



春日キスヨ

■対談

浜田きよ子



家族のかたちの
劇的な変化に
介護觀が追いつかない

百人百色の介護

新潟市東区 静岡市駿河区 岡山市中区



介護旅行にお出かけ！

トラベルヘルパーがお手伝いすれば 視界もひろがります。

■気持ちのいい季節到来！ お出かけしましょう！

こんにちは！ SPIあ・える俱楽部のヤスカワです。日本は四季がはっきりしているので、風景や植物など、春夏秋冬それぞれ楽しめますね。同じ場所に行っても全く違う景色を楽しめるので、何回旅に出ても飽きることはあります。それだけではなく、旅先では、何を食べてもおいしく感じてしまいます。気候がいい季節になり、あ・える俱楽部へのお問合せもだんだん増えてまいりました。お客様の旅のお話を聞いてみると、私も事務所を飛び出して出かけたくなっちゃいます。お身体が不自由でも、あきらめることはあります。トラベルヘルパーと一緒に出かけしてみませんか。

■病気になってから初めての兄妹旅行

あ・える俱楽部にかかってきた電話相談。「病気になってから外出していない妹に気分転換で外出させてやりたい。」その日の午後に、さっそくお電話を下さったお兄様がオフィスにいらっしゃいました。そして、箱根への1泊2日の妹様への旅行のプレゼントが実現しました。

ロープウェーやケーブルカーからの景色を楽しみ、うなぎや山菜などお好みのものを召し上がっていただき、夜は温泉でのんびり。1泊2日を満喫していただきました。箱根芦之湯フラワーセンターでは、パリアフリーの敷地内いっぱいにベゴニアなどのお花が咲いていて、お客様は大変お喜びになりました。



箱根芦之湯フラワーセンターで花の香りに包まれて



車いすだと柵がじゃまで風景が楽しめません。

■トラベルヘルパーでご一緒した 宇田川さんのスマイルレポートです。

病気になってから初めてのご旅行、そしてトラベルヘルパー同行も初めてとの事でとても緊張されていましたが、笑顔がとても素敵なご兄妹でお互いに劳わり合う姿が印象的でした。大磯PAでは車いすに座っていたので柵越しの海を見ていらっしゃいましたが、立って見ている私達と全然見え方が違うので「立って見てみませんか？」との声かけに一瞬戸惑っていましたがすぐに立っていただけ、柵越しではない、何もさえぎる物がない海を見て涙ぐみながらも笑顔になって頂けました。

私達が普段なにげなくしている事も車いすに乗ってしまうと、私達には計り知れないくらいいろんな事を諦めてしまう事が多いと思います。でもちょっと考え方を変えたり、ちょっと私達が手をお貸しすることで、たくさんの事がまた出来るようになるんだなと私自身も改めて思いました。これからも不可を可に出来るトラベルヘルパーでいたいと思います。お手伝いででき、私達も幸せのおすそ分けをいただきました。



トラベルヘルパーがお手伝いして、柵につかり、立って景色をごらんいただきました。お客様は、車いすをご利用ですが、少しなら立つことは出来るというお身体の状態ですので、トラベルヘルパーからお声掛けさせていただきました。

A'EL
Aot, Ease, Love
あ・える俱楽部

[介護旅行]

株式会社 SPIあ・える俱楽部 URL <http://wwwaelclub.com>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13 トップビル10F
電話 03-6415-6480 / FAX 03-6415-6488 / E-Mail tabi@aelclub.net

※トラベルヘルパー(外出支援専門員)®は株式会社SPIの登録商標です。